

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	環境課	事業No.	161
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			飯田市環境基本計画(21'いいだ環境プラン)	
				飯田市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画	
				飯田市分別収集計画	
法令・例規等			廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
			廃棄物の処理及び清掃に関する条例		
事業目的		対象	市内から発生する家庭系一般廃棄物(埋立ごみ)		
		意図	適正な処理、水質の管理		

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	<p>令和元年10月に関係地区に申し入れた、最終処分場埋立期間延長に関するお願いについては、現在協議中です。</p> <p>令和元年12月から焼却灰のリサイクルが始まりましたが、埋立状況や浸出水の水質も安定しており、この状態を維持し安定稼働に努めていきます。</p>		埋立ごみの適正処理 16,415 水処理施設の維持管理 21,364 旧処分場の維持管理 4,163 会計年度任用職員人件費 11,432 その他の経費 0								
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	年間受入量(火災ごみ、焼却灰を除く)	t	1,650	1,374	850	985	1,000	1,031	1,000	1,048	
	年間埋立量(中間覆土分を除く)	m3	2,500	2,765	2,600	2,631	2,700	1,677	1,600	1,779	
	再資源化量	t	50	71	100	51	30	28	45	32	
	水質検査回数	回	12	12	12	12	12	12	12	12	
2年度決算(千円)	予算額	58,863	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	53,374	(そ)最終処分場搬入ごみ処理手数料 3,217千円								
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ)ごみ処理手数料 2,479千円							
		県支出金	0	(そ)太陽光発電収入 86千円							
		地方債	0	(そ)処分場分別資源売却代 858千円							
		その他	6,642	(そ)環境課雑入(中電柱・NTT柱 占用料) 2千円							
	一般財源	46,732									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	2	2	11	4	45,456	41,942	一般廃棄物最終処分場管理費
2	1	4	2	2	1	3	13,407	11,432	会計年度任用職員人件費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		①蛍光管については今まで埋め立て処分をしていましたが、「家庭から排出される水銀使用製品の分別回収ガイドライン平成27年 環境省」に基づき埋め立てない方向としました。 ②充電電池を含む小型家電類による場内での発火事故は、以前は年間数件であったものが最近では毎月発生しており、全国的にも問題になってきています。							
上記の課題解決のための有効策		①令和2年7月から集積所回収の他に店頭回収を始め、令和2年度は3トンの実績でした。 ②別回収システムをつくります。							
次年度に向けての取り組み		①集積所での回収をやめ、店頭回収に完全移行します。 ②回収方法の見直しを行い、乾電池やライターと同様「特定ごみ」としての回収を始めます。							